

今回は、港南区笹下にあります日下地域ケアプラザの取材です。

■横浜市日下地域ケアプラザは、港南区の南東に位置しており磯子区にほど近い打越交差点にあります。

日下地域ケアプラザの目的は、「人と人とのつながりを大切に子供からお年寄りまで住み慣れたこの町で安心して楽しく暮らせるように」することです。

日下地域ケアプラザの活動は、①地域活動・地域交流、②地域包括センター、③居宅介護支援事業、④通所介護、ですが、今年度より生活支援体制を整備し事業を推進するために生活支援コーディネーターが配置されました。



〈ボランティア研修会〉

日下地域ケアプラザは、6月と7月、2回にわたりボランティア研修会を開催しました。2回の開催で100名以上のボランティアさんが登録をしていただきました。

日下地域ケアプラザは、大変ボランティア活動が盛んな施設で、所長以下全員のスタッフがボランティア活動の支援に前向きに取り組んでおりました。

〈日下地域ケアプラザのボランティア活動〉

日下地域ケアプラザは、地域の高齢者向けにいろいろな活動をしています。その中のひとつをご紹介します。

■「ご近所茶話会」活動

毎月第4金曜後の午後、「ご近所茶話会」を開催していて、毎回40名以上の高齢者が楽しく参加をしています。

この日は、手芸グループ「ももの会」のボランティアさん4名の指導により、「かんたん小物入れ」の作成をしていました。



■「かんたん小物入れ」の作成準備は、24cmの布を2枚に用意し、中にキルト芯をはさみ、縫い合わせた状態の物を40名分用意していただきました。

約1時間で完成。できあがった作品に、お菓子を入れてお茶の時間を楽しみました。



■参加者のご感想

- ・以前から比べて、裁縫をする機会は少なくなっている。
- ・裁縫をしていて、考えることが多いので脳トレになる。
- ・家にいると、裁縫をしようと思わないが、みんな一緒に小物入れなどを作成することは楽しい。

そして、終わってからみんなでお茶を飲みながら、おしゃべりをするのが一番楽しいと言っておりました。

■ボランティア活動の今後について

日下地域ケアプラザの「ご近所茶話会」は、14年間続いていて、様々なボランティアさんが活動できる場です。今後も長く活動が続くことを期待をしています。次回、8月の茶話会は「夏カレーの昼食会」だそうです。楽しみですね!!